

計算書類 (第9期)

自 令和4年1月1日
至 令和4年12月31日

株式会社 bitFlyer

貸借対照表

(令和4年12月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	289,821	流 動 負 債	271,407
現金及び預金	11,595	デリバティブ取引	95
預託金	62,358	未払法人税等	1
利用者区分管理信託	29,600	預り金	50,067
顧客分別金信託	32,758	利用者からの預り金	50,063
預け金	199	その他の預り金	4
自己保有暗号資産	1,210	預り暗号資産	209,388
保管暗号資産	972	利用者からの預り暗号資産	209,388
預け暗号資産	238	受入保証金	8,434
利用者暗号資産	211,048	受入保証暗号資産	1,662
保管暗号資産	211,048	賞与引当金	55
立替金	3	その他	1,701
利用者への立替金	0	固 定 負 債	105
その他の立替金	3	その他	105
デリバティブ取引	957	負 債 合 計	271,513
差入保証暗号資産	137	純 資 産 の 部	
関係会社短期貸付暗号資産	128	株 主 資 本	25,030
未収還付法人税等	689	資 本 金	2,061
その他	1,491	資 本 剰 余 金	2,041
固 定 資 産	6,721	資 本 準 備 金	2,041
有 形 固 定 資 産	46	利 益 剰 余 金	20,927
建 物	0	その他利益剰余金	20,927
工具、器具及び備品	46	繰越利益剰余金	20,927
無 形 固 定 資 産	13		
ソフトウェア	9	純 資 産 合 計	25,030
その他	4	負 債 純 資 産 合 計	296,543
投 資 其 他 の 資 産	6,661		
長期立替金	104		
利用者への長期立替金	104		
関係会社株式	0		
関係会社長期貸付金	6,179		
繰延税金資産	447		
その他	33		
貸倒引当金	△104		
資 産 合 計	296,543		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(令和4年1月1日から令和4年12月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	額
営業収益		7,378
受入手数料	2,642	
委託手数料	1,240	
その他の受入手数料	1,402	
暗号資産売買等損益	4,642	
その他の営業収益	94	
純営業収益		7,378
販売費及び一般管理費		9,884
人件費	1,119	
広告宣伝費	2,025	
支払手数料	3,941	
業務委託費	912	
その他	1,884	
営業損失(△)		△2,505
営業外収益		709
受取利息	83	
為替差益	152	
新暗号資産発生益	30	
雑収入	443	
営業外費用		235
暗号資産売買等損益	210	
雑損失	25	
経常損失(△)		△2,031
特別利益		-
特別損失		-
税引前当期純損失(△)		△2,031
法人税等		163
法人税、住民税及び事業税	2	
法人税等調整額	160	
当期純損失(△)		△2,194

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(令和4年1月1日から令和4年12月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当 期 首 残 高	2,061	2,041	2,041
当 期 変 動 額			
当 期 純 損 失 (△)	—	—	—
当 期 変 動 額 合 計	—	—	—
当 期 末 残 高	2,061	2,041	2,041

	株 主 資 本			純 資 産 合 計
	利 益 剰 余 金		株 主 資 本 合 計	
	そ の 他 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
	繰 越 利 益 剰 余 金			
当 期 首 残 高	23,122	23,122	27,224	27,224
当 期 変 動 額				
当 期 純 損 失 (△)	△2,194	△2,194	△2,194	△2,194
当 期 変 動 額 合 計	△2,194	△2,194	△2,194	△2,194
当 期 末 残 高	20,927	20,927	25,030	25,030

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 暗号資産の評価基準及び評価方法
活発な市場が存在する暗号資産は時価法を採用し、活発な市場が存在しない暗号資産は総平均法による原価法を採用しております。
 - (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ① その他有価証券
時価のあるもの：なし
時価のないもの：移動平均法による原価法
 - ② 関係会社株式…………… 移動平均法による原価法
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
定率法（ただし、建物（附属設備を除く）については定額法）
ただし、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備については定額法を採用しております。なお、主な資産の耐用年数は次のとおりであります。
建物…………… 3 年
工具、器具及び備品…………… 3～20 年
 - (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。
3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - (2) 賞与引当金
従業員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

(1) 暗号資産売買等損益、委託手数料

当社は、暗号資産販売・買取サービス及び顧客間で暗号資産を売買する場を提供するサービス、暗号資産関連デリバティブ取引サービスを主に提供しております。顧客間で暗号資産を売買する場を提供するサービスは、顧客に対し利用規約等に基づいて暗号資産の売買又は他の暗号資産との交換を成立させる履行義務を負っております。当該履行義務は顧客の注文が約定した時点に充足されるため（一時点）、約定日に収益を認識しており、同時に委託手数料を受領しております。

(2) その他の受入手数料

その他の受入手数料は主として暗号資産送金手数料、法定通貨入出金手数料が含まれております。当社は、顧客に対し利用規約等に基づいて暗号資産の払出及び法定通貨の受入、払出を履行する義務を負っております。当該履行義務はそれぞれ暗号資産の払出時及び法定通貨の受入時及び払出時に充足されるため（一時点）、これらの役務の完了時点で収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっており、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

(会計方針の変更に関する注記)

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

当社は「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 30 号 2021 年 3 月 26 日）を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。なお、これによる当事業年度の計算書類に与える影響はありません。

2. 時価の算定に関する会計基準等の適用

当社は「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日）第 44 - 2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これによる当事業年度の計算書類に与える影響はありません。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 164 百万円
2. 関係会社に対する金銭債権債務 (区分表示したものを除く)
短期金銭債権 221 百万円
短期金銭債務 992 百万円

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

営業取引による取引高	
売上高	28 百万円
販売費及び一般管理費	3,578 百万円
営業取引以外の取引による取引高	82 百万円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度 増加 (株)	当事業年度 減少 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
普通株式	94,075,000	—	—	94,075,000

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円)

繰延税金資産	
税務上の繰越欠損金(注1)	997
未払費用	22
減価償却超過額	878
資産除去債務	32
貸倒引当金	31
その他	32
繰延税金資産小計	1,994
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	△760
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△644
繰延税金資産合計	590
繰延税金負債	
未収還付事業税	△142
その他	0
繰延税金負債合計	△142
繰延税金資産(負債)の純額	447

(注1) 税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額を記載しております。

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、顧客（個人・法人）に対して暗号資産の現物取引および証拠金取引のプラットフォームを提供し、暗号資産の売買及び暗号資産取引所の運営を主たる事業としております。また、利用者からの預り金、利用者からの預り暗号資産及び受入保証金、受入保証暗号資産は、金融商品取引法ならびに資金決済法に基づき顧客分別金信託や利用者区分管理信託等により管理しています。

取引プラットフォームの提供にあたり、当社は各通貨の在庫を一定量保有しながら暗号資産の売買及び暗号資産取引所でのマーケット・メイクを行っています。ポジション量とリスク量の管理については、当社の自己資本の目標水準に照らして過度なエクスポージャーとならないよう暗号資産関連デリバティブ等により調整しています。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

当社が保有する主な金融商品は、暗号資産関連デリバティブ、利用者からの預り金、受入保証金、受入保証暗号資産、信託銀行等に預託した利用者区分管理信託及び顧客分別金信託、です。また、その他金融資産として、預金や関係会社貸付金を保有しています。

当社が金融商品を保有することに伴い発生し、当社の財務状況に影響を与えるリスクには、主として市場リスク・取引先リスク・流動性リスクがあげられます。市場リスクは、当社が保有する暗号資産関連デリバティブの市場価格が変動することにより損失を被るリスクです。また当社は海外拠点の販売所・取引所運営のため一定量の為替リスクを保有しています。取引先リスクは、取引先の倒産などにより債務不履行が発生し当社が損失を被るリスクです。流動性リスクは、当社固有または市場の混乱等により必要な資金確保が困難になる、あるいは著しく高い金利での資金調達を余儀なくされ損失を被るリスクです。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

① 市場リスク管理

当社では暗号資産の価格変動リスクに関してデルタ・ニュートラル（オープン・ポジションを持たない）を基本運営方針としており、暗号資産関連デリバティブにより自己保有暗号資産の価格変動リスクをヘッジしております。ヘッジ手段が確立されていない一部のアルトコインでは保有量に上限を設け、必要がある場合はBTCなどでプロキシヘッジしています。暗号資産取引市場はデリバティブ取引等商品の拡充と市場規模の拡大が著しく、当社においても適時かつ有効なヘッジ手段の開拓を含む市場リスク管理の高度化を継続しています。

② 取引先リスク管理

当社の取引先である預金先の銀行、収納代行、暗号資産の売買および証拠金取引等を行う外部の暗号資産取引所に対するエクスポージャーを管理しています。新規の取引先に対してはリスク評価および与信限度額の設定を行い、取引開始後は、リスク評価の継続的見直しと、与信限度額の使用および超過状況のモニタリングを行っています。

③ 流動性リスク管理

当社は在庫暗号資産の購入や証拠金の支払い等は全て自己資金で賄っており、銀行等からの借入れ実績はありません。海外拠点を含む資金繰りを当社にて一括管理しており、手元流動性・販売所および取引所運転資金と在庫暗号資産法定通貨換算額から成る暗号資産交換業の資金管理表を日次で作成し、管理・運営しています。また、顧客資産の分別管理に伴う資金移動、顧客の法定通貨入出金、暗号資産の入出コインに伴う土日祝日を含む日中の資金繰り・暗号資産在庫繰りをシステムによる自動処理を含めて、リアルタイムで実施・運営しています。

④ 自己資本規制比率の計測：市場リスク、取引先リスク管理

当社は金融商品取引業者として日次計測が義務付けられている自己資本規制比率の算出にあたり、市場リスク相当額および取引先リスク相当額のエクスポージャーを計測し、財務担当取締役を含む経営陣に報告しています。自己資本規制比率が予め定められた閾値を下回った場合には、担当取締役は速やかに発生事実と要因分析を行って取締役会に報告することとしています。

⑤ リスクコンプライアンス委員会・取締役会：リスクガバナンス

リスクコンプライアンス委員会・取締役会は月次、または必要に応じて都度開催され、市場リスク、取引先リスク及び流動性リスクの状況等が報告されています。

2. 金融商品の時価等に関する事項

令和4年12月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含まれておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 差入保証暗号資産	137	137	—
(2) 関係会社短期貸付暗号資産	128	128	—
(3) 関係会社長期貸付金	6,179	6,179	—
(4) 長期立替金	104	—	—
貸倒引当金(注2)	△104	—	—
資産計	7,401	7,401	—
(1) 受入保証暗号資産	1,662	1,662	—
負債計	1,662	1,662	—
デリバティブ取引(注3)	862	862	—

(注1) 令和4年12月31日現在における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、現金及び預金、預託金、預り金、受入保証金等は通常短期間で決済されるものであるため、時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(注2) 個別計上している貸倒引当金を控除しております。

(注3) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、△で表示しております。

(注4) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資産

(1) 差入保証暗号資産、(2) 関係会社短期貸付暗号資産

差し入れた暗号資産及び貸し付けた暗号資産の事業年度末の活発な市場に基づく価格で時価を算定しております。

(3) 関係会社長期貸付金

関係会社への貸付金であり、時価の計算は同様の新規貸付を行った場合に、想定される利率で割り引いて算出する方法によっております。

(4) 長期立替金

長期立替金における貸倒懸念債権については、回収見込額に基づいて貸倒見積高を算定しているため、時価は貸借対照表価額から貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

負債

(1) 受入保証暗号資産

受け入れた暗号資産の事業年度末の活発な市場に基づく価格で時価を算定しております。

デリバティブ取引

デリバティブ取引は、店頭暗号資産証拠金取引となります。店頭暗号資産証拠金取引の時価は、原資産が活発な市場が存在する暗号資産であることから、時価は事業年度末の市場価格により算定しております。

店頭暗号資産証拠金取引について、決算日における契約額、時価及び評価損益は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
店頭	暗号資産証拠金取引				
	売建	3,120	-	918	918
	買建	1,486	-	△56	△56
合計		4,606	-	862	862

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)	
親会社	㈱bitFlyer Holdings	(被所有)直接100%	役務の提供 施設の借入 役員の兼任 資金の貸付	経営管理等(注2)	1,558	未払金	227	
				施設利用料(注2)	30			
				事務所の管理料(注2)	30			
				資金の貸付(注3)	1,174	関係会社 長期貸付金		6,175
				利息の受取(注3)	76	その他 流動資産		40

(注1) 上記取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めていません。

(注2) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案し、価格交渉の上で決定しています。

(注3) 資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。取引金額については、貸付と回収の純額を記載しております。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は「(重要な会計方針に係る事項に関する注記) 4. 収益及び費用の計上基準」に記載しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	266円07銭
1株当たり当期純損失(△)	△23円33銭

(暗号資産に関する注記)

1. 自己が保有する暗号資産の合計額 1,476 百万円
2. 自己が保有する暗号資産の内訳
 - (1) 活発な市場が存在する暗号資産

種類	数量	貸借対照表計上額 (単位：百万円)
BTC (ビットコイン)	464 BTC	1,008
ETH (イーサリアム)	1,155 ETH	182
XRP (リップル)	834,312 XRP	37
DOT (ポルカドット)	64,597 DOT	37
BCHN (ビットコイン・キャッシュ)	2,284 BCHN	29
XLM (ステラルーメン)	2,877,062 XLM	25
ETC (イーサリアム・クラシック)	10,308 ETC	21
ZPG (ジパングコイン)	2,506 ZPG	19
LTC (ライトコイン)	1,882 LTC	17
LINK (リンク)	23,720 LINK	17
XEM (ネム)	3,634,217 XEM	14
BAT (ベーシック・アテンション・トークン)	614,422 BAT	13
XTZ (テゾス)	141,737 XTZ	13
MKR (メイカー)	146 MKR	10
MATIC (ポリゴン)	99,802 MATIC	10
LSK (リスク)	103,674 LSK	9
XYM (シンボル)	1,635,476 XYM	6
MONA (モナ)	69,545 MONA	3
その他	-	0
暗号資産合計	-	1,476

(注1) 自己が保有する暗号資産には、貸借対照表上の「自己保有暗号資産」及び「差入保証暗号資産」、「関係会社短期貸付暗号資産」を含めております。

- (2) 活発な市場が存在しない暗号資産

種類	数量	貸借対照表計上額 (単位：百万円)
BRD (ブレット)	3,375,000 BRD	0
暗号資産合計	-	0

3. 預託者から預かっている暗号資産の合計額 211,048 百万円

4. 預託者から預かっている暗号資産の内訳

種類	数量	貸借対照表計上額 (単位：百万円)
BTC (ビットコイン)	62,349 BTC	135,251
ETH (イーサリアム)	350,179 ETH	55,142
XRP (リップル)	197,157,780 XRP	8,860
ETC (イーサリアム・クラシック)	850,838 ETC	1,771
LTC (ライトコイン)	147,285 LTC	1,361
XEM (ネム)	360,448,424 XEM	1,351
BCHN (ビットコイン・キャッシュ)	103,751 BCHN	1,334
XLM (ステラルーメン)	102,469,465 XLM	963
LSK (リスク)	10,219,657 LSK	960
DOT (ポルカドット)	1,672,929 DOT	960
MONA (モナ)	19,359,252 MONA	863
XYM (シンボル)	176,523,021 XYM	692
BAT (ベーシック・アテンション・トークン)	22,893,617 BAT	502
LINK (リンク)	576,350 LINK	422
XTZ (テゾス)	3,349,574 XTZ	318
MATIC (ポリゴン)	1,443,158 MATIC	145
MKR (メイカー)	1,278 MKR	87
ZPG (ジパングコイン)	7,725 ZPG	59
暗号資産合計	-	211,048